

教 育 委 員 会 会 議 録

令和 7 年 1 1 月 定 例 教 育 委 員 会													
開 会 日	令和 7 年 1 1 月 2 5 日 (火)												
開 会 時 間	午後 2 時 3 1 分～午後 2 時 5 5 分												
開 会 場 所	佐賀市大財別館 4 - 3 会議室												
出 席 者	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; text-align: center; vertical-align: middle;">教 育 長</td> <td style="text-align: center;">丹宗教育長</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">教 育 委 員</td> <td style="text-align: center;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">堤 委員</td> <td style="width: 33%;">鳥飼委員</td> <td style="width: 33%;">長崎委員</td> </tr> <tr> <td>山田委員</td> <td>榎原委員</td> <td></td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">事 務 局</td> <td> 豊田教育部長 横田教育部副部長兼教育総務課長 湊上教育部副理事 兼学校教育課長 川副学事課長 北御門社会教育課長 八谷図書館長 筒井教育総務課副課長兼総務係長 江口教育総務課主幹兼教育政策係 長 </td> </tr> </table>	教 育 長	丹宗教育長	教 育 委 員	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">堤 委員</td> <td style="width: 33%;">鳥飼委員</td> <td style="width: 33%;">長崎委員</td> </tr> <tr> <td>山田委員</td> <td>榎原委員</td> <td></td> </tr> </table>	堤 委員	鳥飼委員	長崎委員	山田委員	榎原委員		事 務 局	豊田教育部長 横田教育部副部長兼教育総務課長 湊上教育部副理事 兼学校教育課長 川副学事課長 北御門社会教育課長 八谷図書館長 筒井教育総務課副課長兼総務係長 江口教育総務課主幹兼教育政策係 長
	教 育 長	丹宗教育長											
	教 育 委 員	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">堤 委員</td> <td style="width: 33%;">鳥飼委員</td> <td style="width: 33%;">長崎委員</td> </tr> <tr> <td>山田委員</td> <td>榎原委員</td> <td></td> </tr> </table>	堤 委員	鳥飼委員	長崎委員	山田委員	榎原委員						
堤 委員	鳥飼委員	長崎委員											
山田委員	榎原委員												
事 務 局	豊田教育部長 横田教育部副部長兼教育総務課長 湊上教育部副理事 兼学校教育課長 川副学事課長 北御門社会教育課長 八谷図書館長 筒井教育総務課副課長兼総務係長 江口教育総務課主幹兼教育政策係 長												
提 出 議 案	第 2 7 号議案 佐賀市立図書館協議会委員の任命について												
協 議 事 項	な し												
報 告 事 項	な し												
欠 席 委 員	0 名												
傍 聴 者 数	0 名												
報 道 関 係 者	0 名												
会 議 録 作 成 者	教育総務課副課長 筒井 倫子												

日程1 開会の宣告

(丹宗教育長)

これより佐賀市教育委員会11月定例会を開きます。

本日は、6人中6人の委員が出席しておりますので、適法に委員会が成立しております。

日程2 会議録の承認

(丹宗教育長)

それでは、日程2、会議録の承認です。事務局より会議録の報告を求めます。

(筒井教育総務課副課長兼総務係長)

10月28日の定例教育委員会の会議録は、先日、皆様にお送りしたとおりでございます。よろしくお願いたします。

(丹宗教育長)

報告は終わりました。報告内容に質疑はありませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がないようですので、会議録は報告のとおり承認いたします。

日程3 教育長報告

(丹宗教育長)

次に日程3、教育長報告をいたします。

タブレットをご確認ください。

まず、3番目、2025サガ・ライトファンタジーパレードです。教育委員の皆様もご参加いただきまして、「子どもへのまなざし運動広め隊」としてパレードを行いました。そう冷え込みも強くなってお天気もよく、しっかり子どもへのまなざし運動をアピールすることができと思っております。本当にありがとうございました。

次に、4番目、2025佐賀インターナショナルバルーンフェスタの開会式が行われました。これもそれほど冷え込みが強くなって、開会式の後、7時からバルーンが一斉に飛び立っていきました。今回、佐賀市の新たなバルーン「HALO (ハロ) 号」に坂井市長が乗って手を振って離陸していかれました。なかなかきれいな色のバルーンだなと思ったところです。

次、7番目です。池田副市長から堤和義氏に教育委員会委員の辞令が交付されました。

次、9番目です。11月8日に「社会を明るくする運動」の佐賀地区保護司会作文コンテスト表彰式が行われました。この「社会を明るくする運動」というのは、犯罪や非行をした人たちがもう一度自分を見つめ直して、再び社会の一員として生きていけるように、地域全体で支え応援していくという取組です。入選した小学生、中学生、各々3名の表彰があり、自分の作品を子どもたちがそれぞれ朗読しました。友達や家族、地域への思いやり、人を思いやる気持ちが書かれていたなと感じました。困っている人に声をかけたいとか、人の気持ちを考えて寄り添う行動をしたいというような言葉が中にありました。

続いて、11番目です。全国都市教育長協議会第4回理事会が東京で行われ、出席しました。来年度の定期総会・研究大会が高知で開催されますが、それについての協議があり、文部科学省から教師を取り巻く環境整備、部活動の地域展開、そして、公立学校施設の整備等について指導がありました。

12番目、「税に関する作品」の表彰式です。書写・書道部門は小・中・高の子どもたちが対象で、応募が390作品ありました。それから、作文部門は高校生のみですが、応募が950作品あり、今年は非常に応募作品数が増えています。その中の入賞者15名に対して賞状と副賞を授与しました。入賞作品は先週の金曜まで図書館に展示をされていました。

13番目、巨勢小学校創立150周年記念式典に出席しました。撫尾委員とちょうど控室でお会いしまして、巨勢小学校の歴史について、記念講演をされるということでした。私は記念講演の前に退席してしまいましたが、巨勢町の冊子をいただきました。

(堤委員)

我々も頂戴しました。

(丹宗教育長)

それから、校歌の作詞者である撫尾正信氏は撫尾委員のお父様ということでございました。

次、15番、佐賀県ICT活用教育推進協議会が県教育委員会主催でありました。GIGA第2期に向けて共同調達をいたします。来年度は佐賀市にかなりの台数の新たな端末が入ってまいります。その説明ですとか、市町に導入されている校務支援システムの状況等について説明がありました。その後、「子どもの主体的な学びの推進」ということで、ICT機器を利活用してどのように推進していくかということについて意見交換をしました。

次、17番目、佐賀県教育委員会、甲斐教育長を訪問しました。これは、来年度10月15日、16日に佐賀市で開催される九州都市教育長協議会定期総会並びに研究大会へのご臨席とご祝辞を頂戴したいということでお願いに上がったところです。ご快諾いただいています。

18番、CSマイスター等派遣事業に係る研修です。これは佐賀市立の小・中学校の校長、学校運営協議会長、佐賀市教育委員会関係職員など24名が出席して研修が行われました。はじめに佐賀市教育委員会から佐賀市のCSについての概要の説明を行い、続いて文部科学省のCSマイスターの四柳千夏子氏が、「コミュニティ・スクールとは何か～『学校と地域の連携・協働』を本物にするために」と題して講演をされました。後半は4人一組になって、いわゆる熟議とはどうするのかということについてワークショップを行いました。テーマは佐賀市学校教育ビジョンの「自律」「尊重」「創造」の中から1つ選んで、この力をつけさせるためにはまずどういう力を子どもたちにつけさせることが大事なのかということについて話をし、グループごとに、また、同じグループの中でもそれぞれいろんな考え方があるなということを感じました。また、その考え方がずっとつながっているというのを感じて、熟議というのはやっぱりとても素晴らしいことだなと、大事なことだなということを改めて感じました。

私からの報告は以上です。

ただいまの報告内容に質疑はありますか。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑がないようですので、教育長報告を終わります。

日程4 提出議案

(丹宗教育長)

続いて日程4、提出議案です。

第27号議案『佐賀市立図書館協議会委員の任命について』、事務局から説明をお願いします。

(八谷図書館長)

図書館です。資料の1ページをお願いします。第27号議案『佐賀市立図書館協議会委員の任命について』、説明します。佐賀市立図書館では、図書館法第14条及び佐賀市立図書館条例第9条の規定に基づき、佐賀市立図書館協議会を設置しております。図書館協議会については、図書館の運営に関し、館長の諮問に応じるとともに、図書館の行うサービスについて、館長に対して意見を述べる機関と定められております。また、図書館法第15条の規定により、協議会の委員は、図書館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命することとなっております。現在の委員の任期が令和7年11月30日までとなっておりますので、令和7年12月1日から新たに任命する委員の委嘱についてお諮りするものです。

議案等資料の1ページをお願いします。任命する委員の氏名等を記載しています。8人の委員のうち、1番から5番までの5名が推薦をされた推薦委員になっています。6番から8番までの3名が公募による公募委員です。そのうち、新任は右側に新任と記載のある3名の委員です。

なお、任期は2年間となっておりますので、令和9年11月30日までが任期となっております。

説明は以上です。

(丹宗教育長)

ただいまの説明について、何かご質問、ご意見がありましたらお願いします。どうぞ、長崎委員。

(長崎委員)

6番の梅崎委員は公募委員ですが、新任ではないということは、今までも委員をされて、もう一度公募で応募されたのか、または、存続の意思がおりになってそのまま継続になったのですか。

(八谷図書館長)

現在も委員であります。公募を開始したときに、再度公募委員として応募をされた方になります。

(長崎委員)

はい、分かりました。ありがとうございます。

(丹宗教育長)

ほかにございませんか。どうぞ、堤委員。

(堤委員)

この公募委員は何名応募があったのでしょうか。

(八谷図書館長)

公募委員は5名応募がございまして、面接と作文の審査を行い3名を決定いたしました。

(堤委員)

ありがとうございます。

(丹宗教育長)

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、異議がないようですので、第27号議案は原案のとおり承認いたします。

日程5 その他

(丹宗教育長)

次は日程5、その他です。何かありますか。どうぞ、北御門課長。

(北御門社会教育課長)

本日、皆さんの机の上にシン・二十歳のつどいのご案内状をお渡ししております。今までは、教育委員の皆さまには市長挨拶の代読をお願いしておりましたが、今回から1会場での開催となります。ぜひアリーナにお越しくださいますようご案内申し上げます。

つきましては、駐車場の確保等のために、返信用のお葉書などをお使いになって、出欠をお知らせいただければと思います。ご出席いただける方には、アリーナのすぐ真横にごぞいますB4駐車場をご準備いたしますので、返信をお待ちしております。

説明は以上です。

(丹宗教育長)

分かりました。楽しみにしております。

ほかございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、これで11月の定例教育委員会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

終了時間 午後2時55分